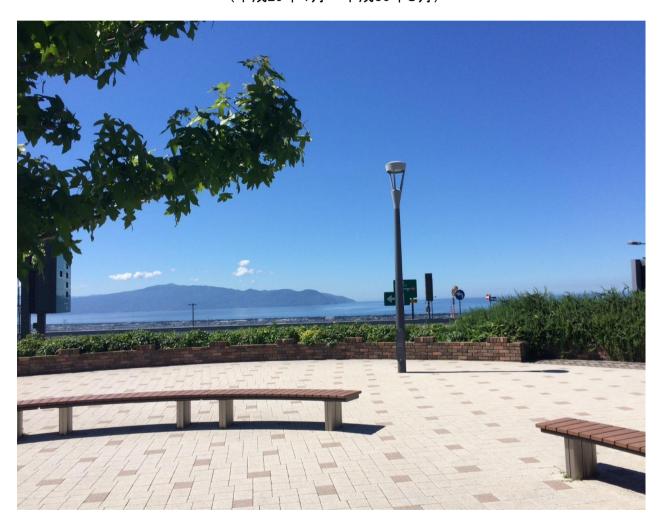
エコアクション21

環境活動レポート

(平成29年4月~平成30年3月)





エコライン株式会社

作成日 平成30年8月31日

目 次

1.	組織の概要	Р	2-6
2.	登録対象範囲	Р	7
3.	環境方針	Р	8
4.	環境目標	P	9
5.	環境活動計画	Р	10
6.	環境目標の実績	P	11
7.	環境活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容	Р	12-14
8.	環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価結果並びに違反、訴訟等の有無	Р	15
9.	代表者による全体評価と見直しの結果	Р	16

1. 組織の概要

(1) 名称及び代表者名

エコライン株式会社

代表取締役 藤本 剛

(2) 所在地

本 社 静岡県静岡市駿河区南八幡町25番25号

本 店 静岡県静岡市葵区鷹匠1丁目1番1号

※ 本店は、登記簿記載上の所在地であり、実際の事業活動は行っておりません。

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 総務部長 杉山 充

担当者 環境管理事務局 総務部 池端 小夜子

連絡先 TEL 054-289-6650 FAX 054-289-6616

ホームページ:http://www.eco-line.jp

(4) 事業内容 建設業(建物解体工事の請負など)

産業廃棄物・一般廃棄物の収集運搬及び処分

廃食油のバイオディーゼル燃料化

(5) 事業年度 4月~3月

◆事業規模と許可・登録内容

設立年月日 平成15年1月16日

資 本 金 4,000万円

(1) 事業規模(本社及び中間処理場)

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高(百万円)	745	979	859
従業員数(人)	30	27	25
敷地面積 (㎡)	1, 331. 4	1, 331. 4	1, 331. 4

決算月は3月。平成22年10月より本社は藤枝市から静岡市に移転。

事業規模(本社)

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高(百万円)	588	913	684
従業員数(人)	19	17	16
敷地面積(㎡)	195. 13	195. 13	195. 13

② 事業規模(中間処理場·再生廃食油工場)

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度
売上高(百万円)	157	166	175
従業員数(人)	11	10	9
敷地面積 (㎡)	1, 136. 28	1, 136. 28	1, 136. 28

③ 事業規模 (受託した産業廃棄物の処理量)

処理方法	廃棄物等種類	処分方法	処理量(t)
	一般廃棄物		0
収集運搬	産業廃棄物		2, 889. 84
	特別管理廃棄物		0
中間処理		破砕・圧縮・溶融	3, 212. 58
中间处理		圧縮	682.36

④ 重機・車両台数

車種	台数
キャブオーバー	3
脱着コンテナ	2
2tダンプ	2
営業車(普通車)	12
営業車(軽自動車)	2
バックホウ	2
フォークリフト	2

(2) 許可関係

① 建設業許可

地域	許可番号	許可年月日 有効年月日	事業の区物・建設業の区分
静岡県知事許可(特-24)	第32383号	H30年2月14日 H35年2月13日	(特定建設業) 土木工事業、とび・土工工事業、鋼構造物工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事業、水道施設工事業、解体工事業

② 産業廃棄物収集運搬業許可

地域	許可番号	許可年月日 有効年月日	事業の区分・廃棄物の種類
静岡県	第02201103973号	H30年6月26日 H35年6月25日	(積替え、保管を除く) 廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物及び水銀使用製品産業 廃棄物を含む。)、金属くず(水銀使用製品産業廃棄物を含む。)、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(石綿 含有産業廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物を含む。)、がれ き類(石綿含有産業廃棄物を含む)、汚泥(水銀使用製品産業廃 棄物を含む。)、廃油、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性 残さ 以上10品目
東京都	第13-00-103973号	H29年8月27日 H34年8月26日	(積替え、保管を除く) 汚泥、廃油、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む) 銀使用製品産業廃棄物を含む) 以上10種類
愛 知 県	第02300103973号	H30年7月13日 H35年7月12日	(積替え、保管を除く) 汚泥(水銀含有ばいじん等を除く。)、廃油、廃プラスチック類(自動車等破砕物を除く。石綿含有産業廃棄物を含む。)、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず(自動車等破砕物を除く。)、ガラスくず・コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く。)及び陶磁器くず(自動車等破砕物を除く。石綿含有産業廃棄物を含む。)、がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む。) 以上10品目(水銀使用製品産業廃棄物を含む。)
神奈川県	第01405103973号	H29年9月4日 H34年9月3日	(積替え、保管を除く) 汚泥、廃油、廃プラスチック類(石綿含有産業廃棄物を含む)、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず(石綿含有産業廃棄物を含む)、がれき類(石綿含有産業廃棄物を含む) 以上10品目

③ 特別管理産業廃棄物収集運搬業許可

地域	許可番号	許可年月日 有効年月日	事業の区分・廃棄物の種類
静岡県	第02251103973号	H28年4月17日 H33年4月16日	(積替え、保管を除く) 引火性廃油、特定有害廃石綿等 以上2品目
愛知県	第02350103973号	H30年7月13日 H35年7月12日	(積替え、保管を除く) 引火性廃油、特定有害廃石綿等 以上2品目
京都府	第02650103973号	H28年5月15日 H33年5月14日	(積替え、保管を除く) 廃石綿等 以上1品目
東京都	第13-54-103973号	H28年7月24日 H33年7月23日	(積替え、保管を除く) 廃石綿等 以上1品目
神奈川県	第01455103973号	H28年9月25日 H33年9月24日	(積替え、保管を除く) 廃石綿等 以上1品目

④ 産業廃棄物処分業許可

地域	許可番号	許可年月日 有効年月日	事業の区分・廃棄物の種類
静岡県	第02222103973号	H27年9月30日 H32年9月29日	(中間処分) 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 7品目

⑤ 一般廃棄物 (ごみ) 処理業許可

地域	許可番号	許可年月日 有効年月日	事業の区分・廃棄物の種類
焼津市	第54 -6号	H30年4月1日 H32年3月31日	(収集・運搬) 一般廃棄物 (生ごみ以外の可燃物)
牧之原市	第29-2号	H29年5月12日 H31年5月14日	(収集・運搬) 一般廃棄物 木くず、紙くず(感染性で無いものに限る)、 ビン、缶、ペットボトル、小動物等の死骸
吉田町	第28-8号	H28年12月2日 H30年12月23日	(収集・運搬) 事業系一般廃棄物 (し尿及び浄化槽汚泥又は感染性でないものに限る)

(3) 施設等の状況

- ① 中間処理 静岡県焼津市八楠字中ノ坪113番1
- ② 積み替え保管施設 ・・・ 無し
- ③ 施設の種類

	産業廃棄物の種類	処理能力
	廃プラスチック類	4.40 t/日 (8.0時間)
	金属くず	4.96 t/日 (8.0時間)
破砕	ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	4.80 t/日 (8.0時間)
施設	がれき類	4.88 t/日 (8.0時間)
	紙くず	4.16 t/日 (8.0時間)
	木くず	4.48 t/日 (8.0時間)
	繊維くず	4.24 t/日 (8.0時間)

	産業廃棄物の種類	処理能力			
	廃プラスチック類	0.28 t/日 (8.0時間)			
圧縮 施設	金属くず	2.56 t/日 (8.0時間)			
72154	ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	1.06 t/日 (8.0時間)			
	がれき類	1.16 t/日 (8.0時間)			

	産業廃棄物の種類	処理能力			
破砕施設	ガラスコンクリート陶磁器(廃石膏ボード)	3.52 t/日 (8.0時間)			
7. LIST	紙くず(廃石膏ボード)	0.39 t/日 (8.0時間)			

溶融固化	産業廃棄物の種類	処理能	
施設	廃プラスチック類	0.17 t/日	(8.0時間)

◆産業廃棄物処理フロー 廃プラスチック類 紙くず 木くず 自社処理場 繊維くず 中間処理 再生利用 金属くず 委託処分場 中間処理 がれき類 石膏ボード コンクリートがら アスファルト・コンクリー トがら 蛍光灯 委託処分場 廃油 再生利用 中間処理 汚泥 再生利用 自社処理場 中間処理 埋立処理 ガラスくず・コンクリート くず及び陶磁器くず 再生利用 委託処理場 中間処理

2. 登録対象範囲

本社及び全事業所における業務並びに従業員を対象とする。

< 本 社 > 静岡県静岡市駿河区南八幡町25番25号

TEL 054-289-6650 FAX 054-289-6616

<志太営業所> 静岡県焼津市八楠113番1

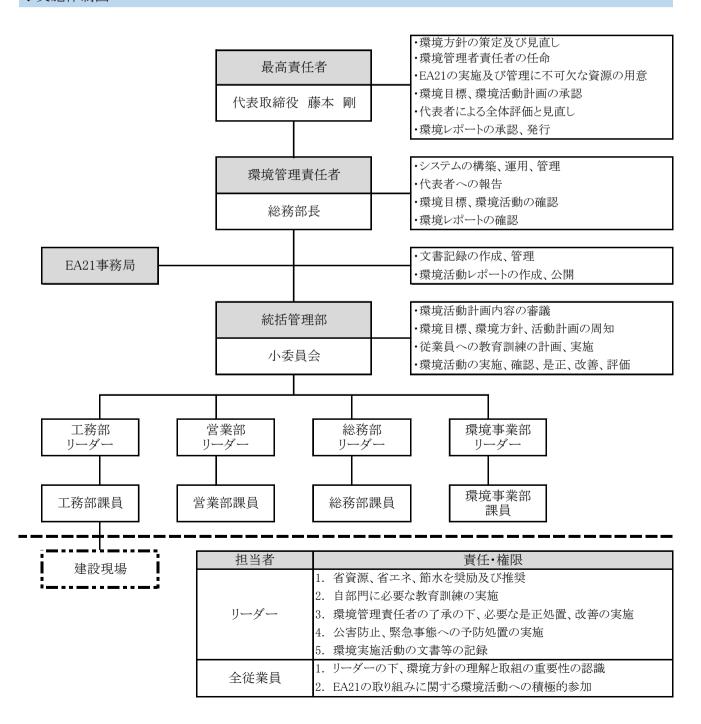
TEL 054-621-6650 FAX 054-621-6660

<中間処理場> 静岡県焼津市八楠113番1

TEL 054-621-0010 FAX 054-621-0008

<BDF工場> 静岡県焼津市八楠1丁目14番地11

◆実施体制図



3. 環境方針

(基本理念)

当社は、建設業、廃棄物処理業としての事業活動を行う中で、環境に影響を与える立場であることを認識し、環境問題への対応を経営の重要事項としてとらえ、全社員一丸となって地球環境保全に努めます。

(行動指針)

- 1. 各事業所の環境に関連する対策として、次のことを推進します。
 - ① 地球温暖化防止として、省エネルギーを推進します。(二酸化炭素排出量の削減)
 - ② 環境汚染防止として、資源の有効利用を目指し、リサイクルを推進します。
 - ③ 節水に努めます。(水使用量の削減)
- 2. 近隣・地域の環境保全並びに、工場内の環境衛生のために最善の努力をします。
- 3. 環境関連法規制を遵守し、地域社会との調和に努めます。
- 4. 環境方針を達成するため、環境目標を設定し、全従業員で取り組みます。

平成19年9月1日 制定 エコライン株式会社 代表取締役社長 藤本 剛

4. 環境目標

- ●基準年度については平成28年度を基準値とした。
- ●基準年より、毎年▲0.5%を削減目標とする。

(1)総務・営業部門

T百	項目		基準年		目標値	
		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
→ # \$ / 1 . 比 #	電力	kwh	13,151	13,019	12,954	12,888
二酸化炭素排出量	ガソリン	Q	10,890	10,781	10,727	10,672
加田里	総排出量	kg-co2	32,028	31,708	31,548	31,387
水使用量		m3	67.0	66	66	66
一般廃棄物		kg	706	699	695	692

(2)工務部門

佰	Ħ	単位	基準年 目標値				
項目		半江	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
二酸化炭素排出量	電力	kwh	7,723	7,646	7,607	7,569	
	ガソリン	Q	18,033	17,853	17,763	17,672	
加田里	総排出量	kg-co2	45,830	45,372	45,143	44,913	
水使	用量	m3	450	446	443	441	
一般廃棄物		kg	1,140	1,129	1,123	1,117	
産業原	E 棄物	t	4,546	4,501	4,478	4,455	

(3)中間処理センター

項	Ħ	単位	基準年	目標値				
坦	Ħ	半江	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	電力	kwh	32,334	32,011	31,849	31,687		
一些儿中丰	ガソリン	Q	1,730	1,713	1,704	1,695		
二酸化炭素排出量	LPG	kg	35	35	34	34		
加田里	軽油	Q	17,393	17,219	17,132	17,045		
	総排出量	kg-co2	66,353	65,689	65,358	65,026		
水使	用量	m3	180	178	177	176		
産業廃棄物最終処分量		t	1,309	1,296	1,289	1,283		
産業廃棄物	リサイクル率	%	64.4	65.0	65.4	65.7		

(4)総合計

項	Ħ	単位	基準年		目標値				
内	口	半江	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度			
	電力	kwh	53,208	52,676	52,410	52,144			
二酸化炭素 排出量	ガソリン	Q	30,653	30,346	30,193	30,040			
	LPG	kg	35	35	34	34			
加田里	軽油	Q	17,393	17,219	17,132	17,045			
	総排出量	kg-co2	144,211	142,769	142,048	141,327			
水使	用量	m3	697	690	687	683			
一般孱	E 棄物	kg	1,846	1,828	1,818	1,809			
産業廃棄物		t	4,546	4,501	4,478	4,455			
産業廃棄物最終処分量		t	1,309	1,296	1,289	1,283			
産業廃棄物	リサイクル率	%	64.4	65.0	65.4	65.7			

注)二酸化炭素排出量は、平成24年度中部電力CO2排出係数0.513を使用。

5 環境活動計画

平成29年4月1日~平成30年3月31日

目															
	的	活動内容	責任者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	不要照明の消灯													\Rightarrow	
		空調機器の消し忘れ確認													\Rightarrow
	購 入	通風活用、扇風機併用								\Rightarrow					
	電力	更新時に省電力型機器・器具への移行	全リーター						随時	<u></u>					
<u> </u>	の 削 減	空調温度の適温化 (夏季:28℃、冬季:23℃)													\Rightarrow
酸化	1754	空調機器の定期清掃				\Rightarrow						\Rightarrow			
炭素		クールビズ、ウォームビズの奨励	EA事務局							•					\Rightarrow
ポの削		エコドライブの励行・教育													\Longrightarrow
減	減 化 石														\Rightarrow
		運行記録簿での燃費チェック	全リーダー												\Rightarrow
	料 の	車両メンテナンスの定期実施		月初	月初	月初	月初	月初	月初	月初	月初	月初	月初	月初	月初
	削 減	エコカー、コンパクトカーへの移行推進							随時						
		ガス給湯機の適正使用	環境リーダー												\Rightarrow
	水使用量	節水の掲示(事務所・工場・工事現場)													\Rightarrow
削減			各リーダー												\Rightarrow
	量 の	工事現場の計画的な粉塵対策 清掃使用時、効率的な使用	工務リーダー												\Rightarrow
	絵	建設廃材の分別の徹底													\Longrightarrow
n des	の削減総排出量	再資源化率の向上	各リーダー												\Rightarrow
廃棄物	減量	ビン、缶、ペットボトル等の分別徹底 (事務所・工場)													\Rightarrow
の削		裏紙の再利用													\Rightarrow
	の類削使	見直しによる印刷ミスの徹底	全従業員												\Rightarrow
	減用 量	ペーパレス化の推進(社内掲示板の利用)	各リーダー												\Rightarrow
購	グ リ	環境に配慮した事務用品等への転換	小委員会												\Rightarrow
入	ン	省エネ性能の高い事務機器への移行	総務リーダー					随時							
琈	ıjı	環境教育の実施(途中入社社員含む)	総務リーダー					随時							
岁 岁 伊	竟	環境方針への周知徹底 (各部会での啓蒙)	各リーダー			\Longrightarrow			\Longrightarrow			\Rightarrow			\Longrightarrow
全	全意	環境上の緊急事態への準備と対応 (訓練の実施)	EA事務局					\Rightarrow							
諸	骮	協力業者へEA21取り組みの協力要請	工務リーダー				\Longrightarrow								
均均		近隣住民に対して工事周知 (騒音、振動の対策)	工務リーダー												\Rightarrow
		地域清掃活動への参加	EA事務局			\Longrightarrow			\rightarrow			\Longrightarrow			\Rightarrow

6. 環境目標の実績

(1)総務・営業部門

T百	' Н	単位	平成29年度					
項目		中亚	目標値	実績	達成率	評価		
	電力	kwh	13,019	10,958	118.8%	\circ		
二酸化炭素排出量	ガソリン	Q	10,781	10,611	101.6%	\circ		
*1.4.1	総排出量	kg-co2	31,708	30,257	104.8%	\circ		
水使用量		m3	66	48	138.7%	0		
一般層	E 棄物	kg	699	420	166.4%	0		

(2)工務部門

T百	· H	単位		平成29年	度	
項目		中江	目標値	実績	達成率	評価
二酸化炭素	電力	kwh	7,646	8,751	87.4%	\triangle
	ガソリン	Q	17,853	17,159	104.0%	\circ
7 11 =	総排出量	kg-co2	45,372	44,326	102.4%	\circ
水使	用量	m3	446	811	54.9%	×
一般廃棄物		kg	1,129	340	331.9%	0
産業原	E 棄物	t	4,501	2,492	180.6%	0

(3)中間処理センター

項	Н	単位		平成29年	度	
快	Ħ	毕业	目標値	実績	達成率	評価
	電力	kwh	32,011	29,746	107.6%	0
→ = 5.4. HI →	ガソリン	Q	1,713	1,009	169.8%	0
二酸化炭素排出量	LPG	kg	35	82	42.3%	×
71.1.1	軽油	Q	17,219	27,714	62.1%	×
	総排出量	kg-co2	65,689	90,577	72.5%	×
水使	用量	m3	178	243	73.3%	×
産業廃棄物最終処分量		t	1,296	998	129.8%	0
産業廃棄物	リサイクル率	%	65.0	74.3	114.2%	

(4)総合計

項	Ħ	単位		平成29年	度	
快	. Ħ	中12.	目標値	実績	達成率	評価
	電力	kwh	52,676	49,455	106.5%	0
	ガソリン	Q	30,346	28,778	105.4%	\circ
二酸化炭素 排出量	LPG	kg	35	82	42.3%	×
71.11	軽油	Q	17,219	27,714	62.1%	×
	総排出量	kg-co2	142,769	165,160	86.4%	\triangle
水使	用量	m3	690	1,102	62.6%	×
一般厚	E 棄物	kg	1,828	760	240.5%	0
産業原	E 棄物	t	4,501	2,492	180.6%	\circ
産業廃棄物最終処分量		t	1,296	998	129.9%	0
産業廃棄物	リサイクル率	%	65.0	74.3	114.2%	0

★目標達成状況 達成率 ○ 100%以上 △ 100%未満~85%以上 × 85%未満

7. 環境活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容

○良好 △一部良 ×不良 -実績なし

目的		活動内容	結果	評価・課題				
二酸化炭素の削	購入電力の削減	不要照明の消灯	0					
		空調機器の消し忘れ確認	0	活動項目については、リーダー中心に進められており、適正に 運用できている。				
		通風活用、扇風機併用	0	忘れがちな空調機器の消し忘れだが、タイマー設定で自動OFFにより、消し忘れ防止を図っている。				
		更新時に省電力型機器・器具への移行	_	クールビズ、ウォームビズについては、恒例の行事となっている。 本社事務所の空調が天井埋め込みカセット型エアコン2ヶ所と				
		空調温度の適温化 (夏季:28℃、冬季:23℃)	0	なっており、場所により空調が効きすぎる箇所や、逆に効かない 箇所があったりするので、いかに効率よく室内温度を一定にし、				
		空調機器の定期清掃	0	電力の削減を図っていくかが今後の課題である。 活動項目は、次年度も継続。				
		クールビズ、ウォームビズの奨励	0					
	化石燃料の削減	エコドライブの励行・教育	0	活動項目については、リーダー中心に適正に運用できている。				
減		効率的ルートでの運行	0	エコドライブ教育では、エコドライブ協会のパンフレットを使用し、 回覧・部会などで教育を行った。				
		運行記録簿での燃費チェック	0	車両入替が2台あり、営業車に1台はプリウス、産廃運搬車は、 新車(省燃費車)への入替を行った。				
		車両メンテナンスの定期実施	0	効率的ルート、運行記録簿、メンテナンス等についても今後も継続的に推進する。				
		エコカー、コンパクトカーへの移行推進	0	ガス給湯器については、昨年度より中間処理場に導入されたため、目標値を超えたが、適正に使用されていた。活動項目は次年度も継続。				
		ガス給湯機の適正使用	\triangle	十次もかながし。				
	水	節水の掲示(事務所・工場・工事現場)	0	活動項目については、各リーダー中心に運用できている。元請				
削 減		水道管の定期的チェック	0	工事が多かったため、水使用量はオーバーしてしまった。節水 掲示、水道管の定期チェック、現場での使用については、安全				
	の	工事現場の計画的な粉塵対策 清掃使用時、効率的な使用	0	パトロール時にチェックを行った。次年度も継続。				
	の削減総排出量	建設廃材の分別の徹底	0	活動項目は、実施されている。				
廃		再資源化率の向上	0	分別徹底の努力で今年度達成率は、最終処分量の減少(129%) と再資源化の向上がアップ(114.2%)している。				
棄物		ビン、缶、ペットボトル等の分別徹底 (事務所・工場)	0	次年度も継続。				
削減	紙類使用	裏紙の再利用	0	活動項目は、実施されている。				
減		見直しによる印刷ミスの徹底	0	印刷ミスは、ジョブ確認しないまま、スタートを押してしまう時にミスしがちなので、朝礼でジョブ確認の呼び掛けを行い、社内掲				
	量	ペーパレス化の推進(社内掲示板の利用)	0	示板も効率的に使用した。次年度も継続。				
	グリ	環境に配慮した事務用品等への転換	0	事務用品は、総務リーダーを中心に環境配慮商品に移行している。今後もエコマーク商品の購入を継続的に実施する。活動				
	ン	省エネ性能の高い事務機器への移行	0	項目は、次年度も継続。				
j.	睘	環境教育の実施(途中入社社員含む)	0	活動項目は、各リーダー中心に実施されている。 協力業者には、弊社の安全大会時にエコアクション21の環境理				
<u>†</u> 1	竟 '呆	環境方針への周知徹底 (各部会での啓蒙)	0	一を行った。				
-	全 意 識	環境上の緊急事態への準備と対応 (訓練の実施)	0	新規協力業者についても同様な取り組みへの理解と協力要請を行っていく仕組み造りが今後の課題である。活動項目は、グ				
		協力業者へEA21取り組みの協力要請	0	年度も継続。				
ŧ	地域	近隣住民に対して工事周知 (騒音、振動の対策)	0	活動項目は、実施されている。近隣には、事前に工事案内文の 配布。防音・振動対策の実施。地域清掃活動への参加。次年度				
j	環 竞	地域清掃活動への参加	0	も引き続き継続。				

●ボランティア活動報告(地域清掃)

平成29年5月29日(月)



ポリテクセンター前歩道



平成29年11月1日(水)



ポリテクセンター前交差点・歩道



平成29年12月1日(金)



SBS健康センター前交差点



平成30年3月1日(木)



南部生涯学習センター前歩道



環境活動計画(次年度)

平成30年4月1日~平成31年3月31日

□	65	江利市穴	妻// 土	⊿ □	5 P	<i>e</i> □	7 P	ο□		-		10日			
目的		活動内容	責任者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
二酸化炭素の削	購入電力の削減	不要照明の消灯	全Jダ'- EA事務局												
		空調機器の消し忘れ確認													
		通風活用、扇風機併用													
		更新時に省電力型機器・器具への移行							随時						
		空調温度の適温化 (夏季:28℃、冬季:23℃)													\Rightarrow
		空調機器の定期清掃				\Rightarrow									
		クールビズ、ウォームビズの奨励				1									\rightarrow
	化石燃料の削減	エコドライブの励行・教育	全リータ'ー												\Rightarrow
減		効率的ルートでの運行													\Rightarrow
1		車両メンテナンスの定期実施		月初	月初	月初	月初	月初	月初	月初	月初	月初	月初	月初	月初
		エコカー、コンパクトカーへの移行推進							随時						
		建設機械の適正管理(点検・負荷等)	工務・環境 リーター												\Rightarrow
		ガス給湯機の適正使用	環境リーダー												
_	水	節水の掲示(事務所・工場・工事現場)	総務リーダー												\Rightarrow
削減	使 用 量	水道管の定期的チェック	各リーダー												\Rightarrow
	里 の	工事現場の計画的な粉塵対策 清掃使用時、効率的な使用	工務リーダー												\Rightarrow
	の削減	建設廃材の分別の徹底	各リーダー												
廃		再資源化率の向上													
棄物		ビン、缶、ペットボトル等の分別徹底 (事務所・工場)													\Rightarrow
の 削	紙類使用量	裏紙の再利用	全従業員												
減		見直しによる印刷ミスの徹底													\Rightarrow
		ペーパレス化の推進(社内掲示板の利用)	各リーダー												\Rightarrow
購	グリー	環境に配慮した事務用品等への転換	小委員会												\Rightarrow
入	ン	省エネ性能の高い事務機器への移行	総務リーダー					随時							
珍	프	環境教育の実施(途中入社社員含む)	総務リーター					随時							
珍	意 录.	環境方針への周知徹底 (各部会での啓蒙)	各リーダー			\Longrightarrow			\Rightarrow						\Rightarrow
全	色	環境上の緊急事態への準備と対応 (訓練の実施)	EA事務局					\Rightarrow							
識		協力業者へEA21取り組みの協力要請	工務リーダー				\Rightarrow								
地域環境		近隣住民に対して工事周知 (騒音、振動の対策)	工務リーダー												\Rightarrow
		地域清掃活動への参加	EA事務局			\Longrightarrow			\Longrightarrow			\Longrightarrow			\Rightarrow

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価結果並びに違反、訴訟等の有無

(1)環境関連法規等の遵守状況

遵守状況確認日 平成30年3月30日

法規・条例・規制	内 容	取組状況	遵守状況
建設業法	建設業の健全な発達の促進、公共の福祉の増進	静岡県知事の許可 5年に一度の更新 (平成30年更新)	0
建設リサイクル法	建設工事に係る資源の有効 な利用と廃棄物の適正処理	分別解体・再資源化の実施 建設リサイクル法の届出状況	0
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃掃法)	廃棄物排出の際の適正処理	産業廃棄物委託契約締結 マニフェスト管理・保管	0
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関 する条例	産業廃棄物処理業者に よる不適切な処理の防止	産業廃棄物委託先の確認、 運搬・処分状況の報告	0
下水道法	公共用水域の水質の保全	工事基準の遵守、各種手続きの 適正処理	0
浄化槽法	浄化槽による適正な処理、 生活環境の保全	浄化槽の定期的な保守点検の実施	0
騒音規制法	静岡県生活環境の保全に	作業内容·時間管理·特定作業	0
振動規制法	関する条例・施工規則	の実施届出	0
特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法)	テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エア コンを対象に使用済み家電の リサイクルを推進	家電リサイクル券の購入 適正処理	0
グリーン購入法	環境負荷の考慮	エコマーク表示商品の優先購入	0
消防法	消防設備の届出と点検と報告	消防設備の定期点検・火災訓練 の実施	0
労働安全衛生法	労働者の安全と衛生管理	健康診断の定期実施、解体現場等 の安全パトロールの実施	0
フロン排出抑制法	フロン類使用の合理化及び 管理の適正化	定期点検の義務化・履歴の記録	0

(2) 違反・訴訟等の有無

当社に適用される環境関連法規について順守状況を点検した結果、上記の通り違反なく関係法規を遵守していることを確認しました。また、関係行政当局より違反等の指摘はなく、訴訟についてもありません。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

環境活動開始後、今年で10年を経過しました。その間、市況の変化により工事受注量の増減及び業務 内容拡大に伴う設備条件の変更などもあり、基準年度については平成28年度を基準値としました。 ここ数年の環境活動において、軽油使用量・水使用量は増加傾向にありますが、解体工事業において 産業廃棄物収集運搬経路の増加、近隣への粉塵飛散防止対策のための散水処理によるものが要因と なっております。今期未達成の項目があるが、やむを得ない事情から達成出来なかったことであり、全従 業員が環境活動に高い意識をもち日常業務の中で主体的に実践していることから取組自体はよく行わ れていると感じます。

事業活動において、環境に与える影響の大きい業界ではあるが全従業員で継続的かつ積極的に環境 活動に取り組み、地元及び取引先からも信頼される企業をめざして頂きたい。

変更の必要性

環境 方針 変更の必要性はなし

環境目標変更の必要性はなし

環境活動計画変更の必要性はなし

環境関連法規変更の必要性はなし

平成30年7月14日

代表取締役 藤本 剛